

みんなで創ろう 住みよいわかつき



コミュニティわかつき

わかつき 私たちが、
変えます。
創ります。
協働参画社会。

第22号

平成23年3月1日 発行責任者 若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」会長 轟 光昌
事務局 TEL/FAX 266-0034 メール komiwaka@bj.wakwak.com HP:URL:http://www.komiwaka.com/
若槻支所 TEL 296-3908 FAX 295-4529 メール wakatsuki@city.nagano.nagano.jp

平成23年度 定期評議委員会（総会）の開催

日時 4月23日（土）午後2時から
場所 若槻コミュニティセンター体育館

コミわかでは、長野市が推進している都市内分権に基づき、市と協働の立場で事業を進めています。

自分達のまちは自分達で築くことを前提に、安全で安心できる住みよいまちづくりに取り組んでいます。皆さん一緒にコミわか活動に参加しましょう。

定期評議委員会（総会）は、事業報告、決算の承認、23年度事業計画・予算、会則の改正などを審議します。

若槻ふるさと発見！カルタ取りと餅つき大会

2月19日（土）にコミュニティセンターで、教育文化部3部会（人権教育、青少年、公民館）の協力で新企画の「カルタ取りと餅つき大会」を開きました。

9時過ぎには体育館でカルタ取りが始まりました。会場にはこの大会のために手作りしたA3判の大判カルタが広げられ、参加者はその周りをゆっくりと囲み、読み上げられるのを待ち構えていました。読み手は土屋公民館長。朗々とした声が行きわたる。取り手はゆっくりと、次第に動きが速くなりワッと一角に固まる。「はいっ！取りました」。また周りに散らばり次を待つ。カルタ取りはA4の中判や普通判でも行われました。

餅つきは前日とこの日早朝から準備が進められ、会場では3基のかまどとセイロが盛んに湯気を上げていました。10時頃から餅つきが始まりました。子どもたちは三登山ホールで持参した弁当箱に、あんこやきな粉をまぶした餅を取り分け、「おいしい」「伸びる」…。つきたての味に舌つつみを打っていました。

ついた餅は36キロ、参加者は150人、準備に当たった役員は30人でした。



待ち構えているチビっ子たち